

ワンスイッチリモコン使用説明書

[テレビ5操作]

Rev.578

「テレビ専用リモコン ATV-578D 取扱説明書」もあわせてご覧ください。

(取扱説明書はパッケージ台紙に挟まれています)

◆ 概要

- ワンスイッチリモコンは1つのスイッチでテレビの選局、音量、放送切換、電源の計5つの操作ができるリモコンです。
- ボタンを直接押してスペアのリモコンとしても使用できます。

写真のスイッチは
付属しません



◆ ご使用の前に

- リモコン裏側のバッテリーカバーを開けテープ(絶縁シート)を引き抜いてください。
- 操作したいテレビに合わせてテレビのメーカー設定を行ってください。

設定方法は別紙「テレビ専用リモコン ATV-578D 取扱説明書」をご覧ください。

(例) 東芝製テレビ(レグザ)の場合 [122~129]

- ① リモコンの「電源」ボタンを押します。
 - ② 「電源」ボタンは押したまま、「チャンネル1」のボタンを押して離します。
 - ③ 「電源」ボタンは押したまま、「チャンネル2」のボタンを押して離します。
 - ④ 「電源」ボタンは押したまま、「チャンネル2」のボタンを押して離します。(「ピッピー」と鳴ります)
 - ⑤ 「電源」ボタンを離します。
 - ⑥ 「電源」ボタンを押して実際にテレビの電源が入るか確認します。
 - ⑦ もし電源操作ができない場合は①からやり直し、②③④で押すチャンネルボタンを123から129に変えて順に試してください。
- 電源が入ることを確認したら、選局、音量上げ、音量下げボタンの動作も確認してください。
 - 操作用スイッチを「スイッチ」ジャックに差し込みます。
操作用スイッチは 3.5mm ミニプラグ付きのものを使用してください。



◆ 操作方法 [長押しなし]

- スイッチを短く1回「トン」と押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。
- スイッチを離し少したつと違う音でブザーが鳴り、リモコンの選局△操作が行われます。
- スイッチを2回続けて「トントン」と押すと、音量+操作が行われます。
- スイッチを3回続けて押すと、音量-操作が行われます。
- スイッチを4回続けて押すと、放送切換操作が行われます。
- スイッチを5回続けて押すと、電源操作が行われます。
- スイッチを6回以上続けて操作した時リモコン操作は行われません。
- スイッチを押すごとに鳴る音の音程が変わります。(ドレミファ)

長押しなし	
スイッチ	リモコン
1回	選局△
2回	音量+
3回	音量-
4回	放送切換
5回	電源

◆ スピード調節

- スイッチを続けて押す時は、スイッチを離した後「ピー」と鳴ってリモコン操作が実行されるまでに次の押す操作を行う必要があります。
- スイッチを離した後「ピー」と鳴るまでの時間は調節できます。
- 時間を短くするとスイッチ操作からテレビが反応するまでの時間が短くなりますが、スイッチをすばやく操作する必要があります。
- 時間を長くするとスイッチをゆっくり操作できますが、スイッチ操作からテレビが反応するまでの時間が長くなります。

● 設定方法

- リモコンの「▲(上)」ボタンを押しながら「選局△」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が短くなります。
- リモコンの「▲(上)」ボタンを押しながら「選局▽」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が長くなります。
- ボタンを押したままにすると連続して増加／減少します。
- 設定値が変わるごとにブザーが異なった音程で鳴ります。
- 最大値／最小値に達し、増加／減少できなくなるとブザーが短い間隔で鳴ります。
- 調節の時にリモコンのボタンを押す必要があるため、テレビが反応します。テレビの主電源を切るか、リモコンを別の方向に向けて操作してください。



◆ 放送切換設定

- 放送切換操作(スイッチ4回)を行ったときの動作を設定します。
- 出荷時は放送切換操作を行うごとに地上デジタル—BS—CS—地上デジタルの順にリモコン操作が行われるよう設定されています。
- CS放送を見ない場合など実際の使用条件に合わせて設定を変えてください。

● 設定方法

- リモコンの「▲(上)」ボタンと「地上」ボタンを押したまま「4」ボタンを押してください。
- ボタンを押すごとにブザーが1回から4回鳴り、放送切換操作の内容が変わります。

ブザー	放送切換操作	
1回	なし	
2回	地上—BS	
3回	地上—BS—CS	出荷時設定
4回	地上—BS—CS—CS	

- 「なし」(ブザー1回)は放送切換を行わない場合を選択します。スイッチを4回押したときに操作は何も行われません。
- 「地上(デジタル)」「BS」「CS」はそれぞれテレビ付属リモコンの同名ボタンと同じ働きをします。
- テレビ付属リモコンの「CS」ボタンを押すごとにCS1とCS2が交互に切り替わるテレビの場合は設定4(ブザー4回)を選択してください。

[CS1とCS2の切替はパナソニック、ソニー、三菱、ビクター(JVC)、サンヨー、パイオニア製のテレビで行われていますが、お使いのテレビ付属リモコンのCSボタンを押して確認してください]

- 付属リモコンにないボタンを選択した場合、リモコン操作は行われません。



- 設定の時リモコンのボタンを押す必要があるため、テレビが反応します。テレビの主電源を切るか、リモコンを別の方向に向けて操作してください。

◆ 長押し設定

- 電源操作をスイッチ5回ではなくスイッチの長押しで行うように変更することができます。
- スイッチを押したままにして電源操作が行われるまでの時間(長押し時間)はスピード調整に連動して変わりますが、スピード調整の時間と長押し時間の比率を設定により変えられます。
- 長押しと認識されるのは1回目のスイッチ操作だけです。「短長」と操作した場合短2回として扱われます。

長押しあり	
スイッチ	リモコン
短1回	選局△
短2回	音量+
短3回	音量-
短4回	放送切換
短5回	なし
長押し	電源

● 設定方法

- リモコンの「▲(上)」ボタンと「地上」ボタンを押しながら「6」ボタンを押してください。ボタンを押すごとにブザーが1回から4回鳴り、長押しあり/なしと長押し時間の設定が切りかわります。

ブザー1回:長押しなし

ブザー2回:長押しあり、長押し時間スピード調整値と同じ

ブザー3回:長押しあり、長押し時間スピード調整値の2倍

ブザー4回:長押しあり、長押し時間スピード調整値の3倍

- 設定の時リモコンのボタンを押す必要があるため、テレビが反応します。 テレビの主電源を切るか、リモコンを別の方向に向けて操作してください。

